



HDV ロガーシリーズ 地震・防災・保全 編

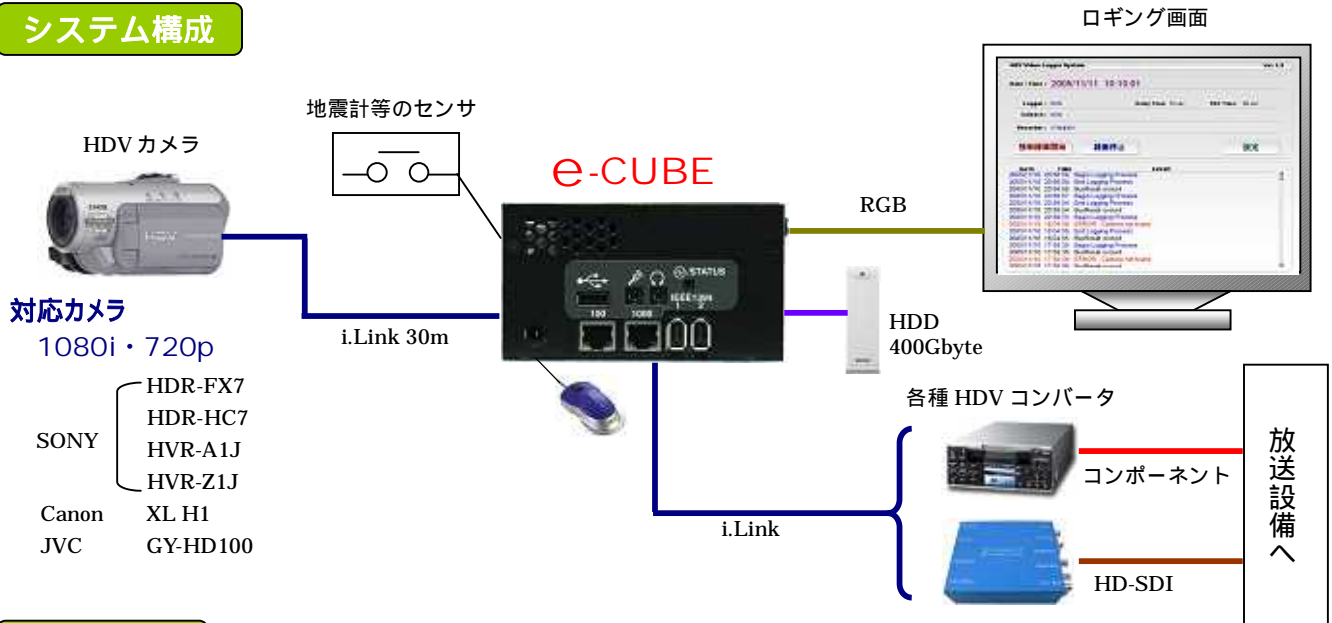
スキップバックレコーダ

e-CUBE

HDDレコーディング版

地震等の災害時に、被害の状況を時間をさかのぼって記録し、瞬時に再生するハイビジョンフォーマットのスキップバックレコーダです。

システム構成



特徴

- ・ ハイビジョン (HDV) の映像を、センサからの接点入力があった時間から指定時間さかのぼって (スキップバック) HDD に映像・音声を録画します。
- ・ スキップバックの時間は、"15 秒"、"30 秒"、"1 分"から指定可能です。
- ・ 接点が入力されてからの録画時間は、"1 分"、"2 分"、"5 分"、"10 分"、"15 分"、"30 分"、"1 時間"と、"接点が OFF になるまで録画"、の中から指定可能です。
- ・ テープメディアを使わない、HDD へ録画記録のため、録画した映像を瞬時に再生することが可能です。
- ・ 画面のログリストから、目的とする事象を選択し、ダブルクリックで即、再生します。
- ・ 録画中のデータの再生 (追っかけ再生) も可能です。
- ・ 再生中に、新たに接点が入力された際も、再生と平行して録画記録されます。
- ・ 録画中に、新たな接点入力があった際も、自動的に録画時間を延長し、大切な映像を取りこぼしません。
- ・ 再生データは、i.Link を通じて、HDV フォーマットの MPEG-TS で出力されます。HDV コンバータ等を介することにより、HD-SDI やコンポーネントに変換できます。
- ・ 録画されるデータには、接点入力時からの正確な日付、時刻が、HDV MPEG-TS 信号に埋め込まれて記録されます。
- ・ HVR-M15J/25J などの、TC (タイムコード) を正しく再生できるコンバータを用いれば、i.Link 経由で送出される、接点入力時の正確な日付、時刻をスーパーインポーズすることが可能です。

e-CUBE 装置仕様

CPU	Pentium-M 1.1GHz
入力	i.Link
出力	i.Link
HDD	400Gbyte
外形寸法	W106 × D122 × H68 (mm)
重量	900g
電源	100 ~ 240V 57W
温度	-10 ~ 50
湿度	動作時 20 ~ 80%
	結露しないこと

記載された会社名、および商品名は、各会社の商標または登録商標です。 カタログに記載の仕様、改良は予告なく変更する場合があります。



本社 〒790-0033 愛媛県松山市北藤原町 1-26
TEL 089-931-2886 FAX089-941-0336
東京営業所 〒140-0001 東京都品川区北品川 1-22-19
TEL 03-3472-0017 FAX03-3472-0018
URL: <http://www.fase.co.jp> E-mail faseinfo@fase.co.jp